

がっ ど い り ん ぽ か ん
8月 土居隣保館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1 入ロ-イアロビ ック 10:00～	2	3
4	5 クラフト バンド教室 10:00～ りんぽかんがくしゅう 隣保館学 習 19:00～	6	7	8 入ロ-イアロビ ック 10:00～ しんゆうかん ちゃがい 親友館お茶会 14:00～	9	10
11 やま ひ 山の日	12 ふりかえきゅうじつ 振替休日	13	14	15	16	17
18	19 りんぽかんがくしゅう 隣保館学 習 19:00～	20 じんけんざんだんかい 人権座談会 18:30～	21	22 入ロ-イアロビ ック 10:00～	23	24
25	26	27 あつ 集まれ！ おやこ はな 親子で話そう 17:30～	28 サマーキャンプ 10:00～	29	30	31 もっこうきょうしつ 木工教室 10:00～

ど い り ん ぽ か ん しやかいふくしほう もと ち い き じゅうみん しやかいふくし
土居隣保館は、社会福祉法に基づき地域住 民のコミュニティーセンターとして、社会福祉の

じゅうじつ そうしん はか どうわもんだい じんけんもんだい かいけつ はか せっち
充 実や増進を図るとともに、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決を図るために設置

しせつ おお ひと こうりゅう はか だれ す ち い き きょてん かつどう
された施設です。多くの人が交 流を図り、誰もが住みよい地域づくりの拠点となるように活動し

りんぽかん そうだんじぎょう かくしゅこうざ がくしゅうかい かしかんじぎょう じんけん ふくし
ています。隣保館では相談事業、各種講座や学 習会、貸館事業など「人権と福祉のまちづくり」

じつげん む じぎょう と く みな らいかん ま
の実現に向けて、さまざまな事業に取り組んでいます。皆様のご来館をお待ちしています！

ど い り ん ぽ か ん だ よ
土居隣保館便り

れいわ ねん
令和6年
8 がっごう
月号

はっこう ど い り ん ぽ か ん
発行：土居隣保館
どいちょうふじわら
〒799-0703 土居町藤原5-400-3 TEL/FAX 28-6356

シリーズ この人に聞く⑤ えぐち かずし
江口 一志さん



えぐちかずし れいわ ねん がっ しこくちゅうおうし
江口一志さんは令和6年6月から四国中央市

じんけんだいさくきょうぎ かい かいちょう しゅうにん
人権対 策協議会の会 長に 就 任されました。



かいちやうしゅうにん ばっすい
○会長就任あいさつ(抜粋)。

たび しこくちゅうおうしじんけんだいさくきょうぎ かいかいちやう せんにん えぐちかずし
☆この度、四国中央市人権対 策協議会会 長に選任されました江口一志です。よろし

ねが ぜんにん や まだまさはる みなさま ぞん とお とく きやういくかんけい かつどう
くお願いします。前任の山田政春さんは、皆様もご存じの通り特に教 育関係の活動に

ねっしん と く さまざま じっせき こうせき せんじつ しこくちゅうおうしほっそく しゅうねん きねん
熱心に取り組んでこれ、様々な実績・功績から先日の四国中央市発足20周 年の記念

しきてん こうろうしょうひょうしょう う
式典では、功労賞 表 彰を受けています。

かた こうにん じぶん つと しょうじき ふあん あたま い
そんな方の後任が自分に務まるのか、正 直なところ不安とプレッシャーで 頭と胃

いた まいにち つづ
が痛い毎日が続いております。

ひ う いじやう じんけんだいさくきょうぎ かい いまいじやう さべつ じんけんもんだい たたか
ですが、引き受けた以上は、人権対 策協議会が今以上に差別や人権問題と 闘 える

そしき しこくちゅうおうし す ひと だれひとり さべつ う
組織になるように、また、四国中央市に住む人たちが、誰一人として差別を受けず、あ

じぶん えが お い かいいいいちが ん まな つた かつどう
りのままの自分で笑顔で生きていけるように、会員一丸となって学び、伝える活動を

つづ おも
続けていきたいと思ひます。

○これまでも小・中学校の参観日や新転任人権・同和教育研修、土居隣保館の隣保館

学習会などでお会いすることがありましたが、様々な会に参加して感じることはありますか？

☆新転任研修、隣保館学習は、多くの人の思いや考えを直接聞ける良い機会であ

ると思っています。講演会などとはまた違った様々な方の思いや考えを聞いて、自分と

の違いを考えるということは、自分自身の持っている価値観や人権感覚・人権意識の

確認、また、それらのアップデートに繋がっていくために必要だと感じています。

○人権対策協議会会長に就任されて、これから力を入れていこうと考えていることがあれ

ば教えてください。

☆まずは多くの方に四国中央市の現状・現実を知ってもらいたい。未だに部落差別は

残っている。部落差別以外の差別や人権問題も起きているし、性的マイノリティーの

人達も住んでいるなど、自分達の街の身近な所に、知らないだけで様々な問題があると

いう事実を少しでも多くの方に知ってもらう事に力を入れたいと考えています。

○差別をなくすために、私達一人ひとりが自分にできる行動をしていくことが大切だと思いま

す。最後にみなさんに伝えたいことがあれば教えてください。

☆差別をなくすためには、まず自分たちの身近な所にも部落差別を含む様々な人権

問題が存在・潜在しているという現実を知ることが必要だと思います。現実を知り、

いつか自分にもかかわる可能性がある事を理解すれば、他人事ではなく自分の事とし

て考えられるようになれるはずです。自分が差別する側にも、される側にもならない

ように小さな学びからでも良いので始めてみてください。

先日、四国中央市人権対策協議会の定期大会が土居隣保館で開催されました。

定期大会の準備・片付け等を一緒にさせていただく中で、江口一志さんの人を大切

にする優しさや、差別を許さない強い思いを感じました。そして、人権対策協議会

の役員の方と連携を取りながら会を進行している様子が印象に残っています。

また、定期大会終了後の反省会でも、お互いを尊重し合う強い絆を感じました。

主事 高橋 建太郎



第71回四国地区人権教育研究大会

7月4・5日に高知市で開催された第71回四国地区人権教育研究大会に出席し

ました。1日目に全体会があり、2日目は分科会で各報告者の実践を聞きました。

その中で、「部落問題を解消していくことが他の差別を解消していくことの

第一歩になる。」という話がありました。最近、人権・同和教育を進めていく中で、

部落問題が後回しになってきている気がします。もちろん様々な人権問題も大切で、

あらゆる差別をなくさなければいけません、日本で作られた部落差別を抜きに

人権・同和問題は解決しないと思います。今回の研修で改めて部落問題について深

く考えることができました。

主事 高橋 建太郎

集まれ！親子で話そう

参加者募集中

日時： 8月27日（火）17時30分～18時30分

場所：土居隣保館

毎日の生活の中で困ったこと、うれしかったこと、くやしかったこと、幸せな気持

ちになったこと、きっとたくさんあると思います。みんなで集まって、そんなことを

ワイワイ話ができたらいいなあと思います。お顔を見せてください。



The Best Paper City

感謝、そして未来へ